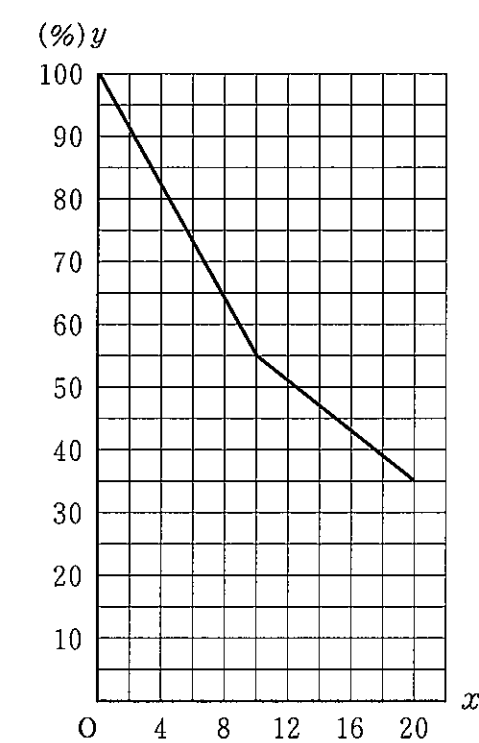


数学採点基準

【注意】 この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正答 [例]	採点上の注意	配点
1	(1) 9	辺を付けていなくてもよい。	各2 16
	(2) $7x + 13y$		
	(3) $4\sqrt{5}$		
	(4) $y(x+2)(x-2)$		
	(5) 辺CF, 辺DF, 辺EF		
	(6) -6		
	(7) 60		
	(8) 0.35		
2	(1) 紅茶 280 コーヒー 210	2つとも合っているものだけを正答とする。	3
	(2) $\sqrt{37}$		4
	(3) ①, ④	全部合っているものだけを正答とする。	3
3	(1) -2	全部合っているものだけを正答とする。	2
	(2) 2, 6		3
4	$\triangle AEC$ と $\triangle ABD$ において 半円の弧に対する円周角であるから $\angle ACE = \angle ADB$① 平行線の錯角であるから $\angle CAE = \angle ADO$② $OA = OD$ であるから $\angle ADO = \angle DAB$③ ②, ③より, $\angle CAE = \angle DAB$④ ①, ④より, 2組の角がそれぞれ等しいから $\triangle AEC \sim \triangle ABD$	小前提を省略したものについては、適宜減点すること。	5

問題番号	正答 [例]	採点上の注意	配点
5	(1) $y = -2x + 100$		3
	(2)		グラフと説明がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。
	説明	往復で20分かかるが、20分後のバッテリー残量は35%である。バッテリー残量が30%以下にならないため、A社のドローンは宅配サービスに使用できる。	
6	(1) $\frac{1}{4}$	記号と理由がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3
	(2)		記号 ウ 理由 先にカードを取り出す太郎さんが勝つ確率は $\frac{1}{6}$ であり、後からカードを取り出す次郎さんが勝つ確率は $\frac{1}{4}$ である。先にカードを取り出す人が勝つ確率より、後からカードを取り出す人が勝つ確率の方が大きいから、後からカードを取り出す人が勝ちやすい。